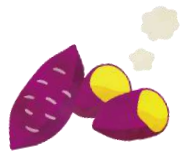




笑顔と拍手に包まれた秋の一日



～グループホーム・デイサービスセンター渋沢合同秋祭り～

10月18日（土）、グループホームとデイサービスセンターの合同で「秋祭り」を開催しました。午前中はバーベキュー、午後は、グループホームのご家族さまをお招きしての催し物がスタート。大勢のご家族さまが参加してくださり、会場はにぎやかな雰囲気になりました。秋の香りと笑顔に包まれた、心あたたまる一日となりました。



気持ちよくお出迎えできるようにお掃除くださるご利用者さま。



今年も多くのご家族さまにお願いいただきました。毎年この行事を楽しみに来てくださる方もいらして、うれしい限りです。

朝から施設長がベランダで焼きとりやキノコをじっくり焼き上げ、香ばしい匂いに誘われて、皆さん自然と笑顔に。焼きたてのあつあつを召し上がり、「おいしいね」「秋の味だね」と会話が弾みました。



南京玉すだれとバルーンアートを披露してくださったボランティアの栗田さま。風船をふくらませて動物やお花を次々と作ると、会場は笑い声と驚きの声でいっぱい。出来上がったバルーン作品は、ご利用者さまや来場の方にプレゼント。

秦野市レクリエーション協会の皆さまによる「たばこ音頭」。お着物姿での優雅な踊りに、拍手が沸き起こりました。続く「炭坑節」では、ご利用者さまも自然と輪の中へ。かつて盆踊りで慣れ親しんだ手ばさきで、見事な踊りを披露してくださいました。



催し物の後は、グループホームでティータイム。スイートポテトのおやつを囲みながら、ご家族さまとゆっくり語らう穏やかな時間を過ごしていただきました。その際、職員からは、日々のご本人の様子をお伝えし、ご家族の皆さまにも安心していただけたようでした。



グループホーム渋沢では、ご利用者の皆さまが安心して過ごせるよう、日々環境の見直しを行っています。最近では、ダイルームの棚や椅子などを整理し、動線を広く保つようにしました。また、洗面台の下も必要最低限の物だけを置き、すっきりとした空間にしています。

物が少なくなったことで、見通しが良くなり、ご利用者の方々も落ち着いて過ごされているようです。これからも、一人ひとりが安心して過ごせる環境づくりを心がけていきます。

【洗面台下】



洗面台の下に備品を置き、カーテンで目隠しをしていましたが、めくって持ち出す方もいらしたため、備品を別の場所に移しました。

【ダイルーム】



歩行の際、障害物などにぶつかる危険がなくなり、すっきり。



植物とともに、ほっとひと息 デイサービスセンター 渋沢

デイサービスセンター渋沢では、室内のあちこちに観葉植物を置き、ご利用者の皆さまがいつでも目にすることができます。

ラックやテーブルの上に並んだ緑は、室内に自然の彩りを添え、ほっと落ち着ける空間を作っています。

植物があることで、室内が明るくなり、会話のきっかけにもなると感じています。専門的な園芸療法ではありませんが、身近な植物とふれあうことで、心がほっとやすく時間を大切にしていきたいと思えます。



時には水やりや葉の手入れも行い、ご利用者の皆様が植物に触れる機会も大切にしています。



facebook



Instagram



写真掲載についてはご本人様又はご家族様の了承を得ています。

医療法人社団 三喜会 グループホーム・デイサービスセンター 渋沢



〒259-1326 秦野市渋沢上1-13-28

TEL. 0463 (89) 5250 <グループホーム>

0463 (89) 5270 <デイサービスセンター>

(GH)



(DS)

